

# 長崎県総合計画(仮称)素案(概要)

## 1. 計画の策定にあたって

### (1) 計画策定の趣旨

- 本県はこれまで、「ながさき夢・元気づくりプラン」(平成17年度)、「長崎県総合計画」(平成22年度)等を策定し、様々な施策を展開してきました。
- その結果、交流の拡大や、産業振興と雇用の確保、安心して快適なくらしづくりなど、幅広い分野において一定の成果を上げてきました。一方、人口減少、少子化・高齢化の急速な進行、グローバル化、情報通信技術における高度情報化の進展や地球規模での環境問題の発生など、本県を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しています。
- こうした時代の潮流や本県の課題を的確に捉え、将来を展望しながら新たな視点で長崎県づくりを計画的に進めていく必要があることから、今後の県政運営の指針や考え方を県民にわかりやすく示した新たな総合計画を策定することとしました。

### (2) 計画の特徴と役割

- 計画は県政の基本的な方向性を示すものとし、産業・環境・福祉など各分野の計画や事業立案の基本とします。
- 県民のみなさんや地域、団体、大学、企業などと連携しながら、総力を結集して実現に取り組む計画とします。
- 分かりやすい目標値の設定や成果の検証の手法、計画の実現に向けた事業推進の仕組みを組み込みます。

### (3) 計画の主な構成

- 本計画は、10年後の本県の将来像を見据え、5年間の政策の方向性を戦略的に示すものとし、平成28年度から平成32年度までの5年間における県の重点的な取組を示します。

将来ビジョン	基本理念・将来像	今後10年間をめぐりに長崎県がめざす姿とそれを実現するための基本的考え方を示します。
	背景(時代の潮流等)	長崎県を取り巻く社会経済情勢、今後10年に予定されている出来事、本県の課題や強みを明らかにします。
	計画の重要指標	計画の方向性を確認するための具体的な指標を掲げます。
政策・戦略	基本戦略	将来像の実現に向けた各分野の取組の方向性とそれに沿った具体的な取組について示します。
	政策横断プロジェクト(仮称)	長崎県の強みを活かした長崎ならではの戦略的な取組を横断的に展開します。
	地域別計画	各地域において今後取り組むべき方向性について示します。
	計画の実現に向けた基本姿勢	計画の実現に向けて取り組む際の県の基本姿勢について示します。

## 2. 計画の基本理念と本県の将来像

### (1) 計画の基本理念

# 「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」

我が国が本格的な人口減少社会を迎える中、地域間の競争は激しさを増しています。長崎県が将来に亘って持続的に発展していくためには、県民の総力を結集して、活力のある、たくましい県を創り上げていくことが必要です。

長崎県は、古くから海外との交流の窓口として栄えてきました。世界各地とのつながりは本県の大切な財産です。今後さらに交流を拡大させ、経済成長著しい中国をはじめとしたアジアなど国際社会の活力を取り込むことが大切です。

人口減少、少子化・高齢化が急速に進行するとともに、人と人とのつながりが希薄になってきています。県民一人ひとりが、様々な分野で生きがいを持って、それぞれの役割を担って活躍するとともに、家庭、職場、地域などにおいてお互いに助けあい、支えあう社会を構築することが大切です。

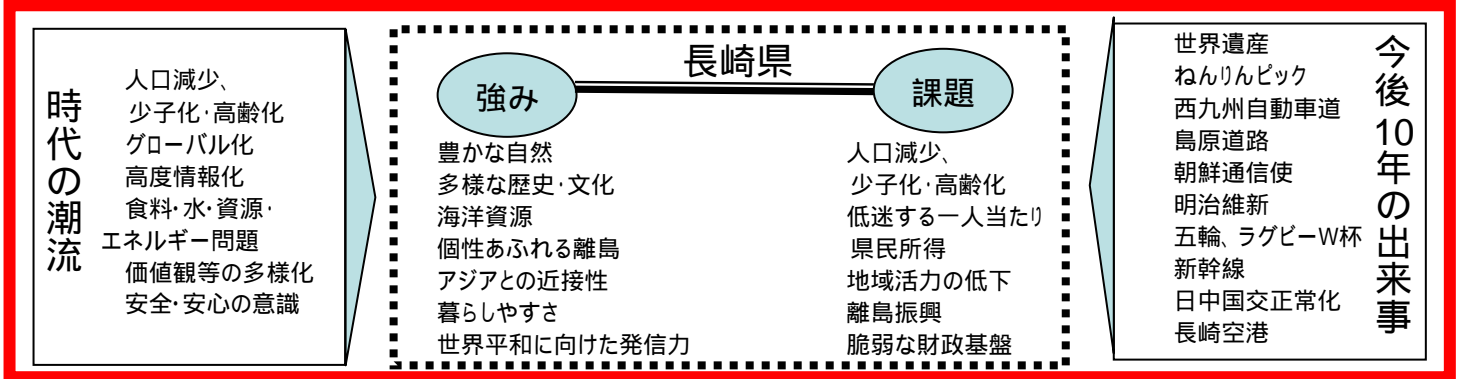
未来を支える子どもを産み育て、成長した若者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、郷土愛や県内で必要とされる専門スキルを育む教育体制や、安定した所得を得ることができる力強い産業と良質な雇用の場を創出するとともに、暮らしを支える社会基盤を整備することが大切です。

この5年間「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県」の実現に向けて種を蒔いてきましたが、その種は大地に根ざし、芽を出し始めたところです。県民が将来に向けて夢や希望を持って暮らすことができるよう、これからの5年間は「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」に県民の皆さんとともに取り組みます。

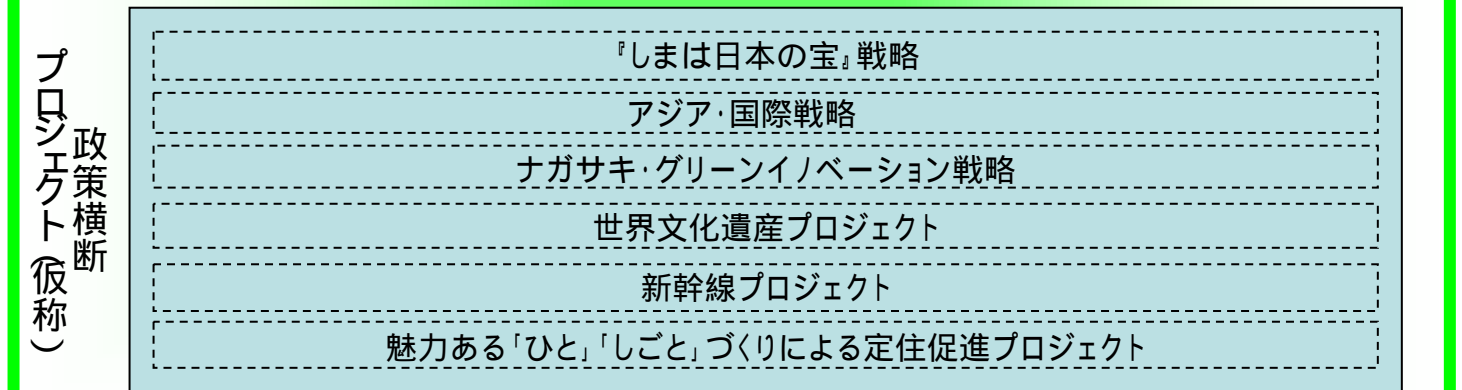
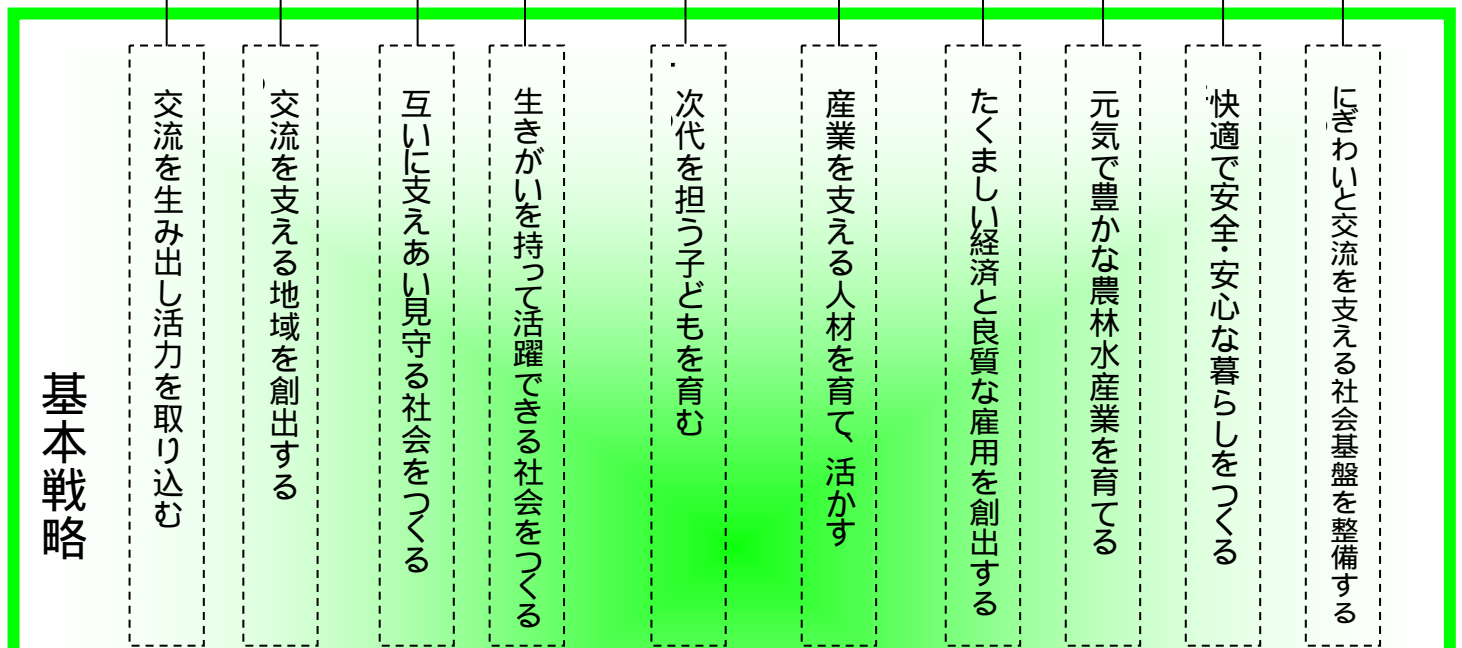
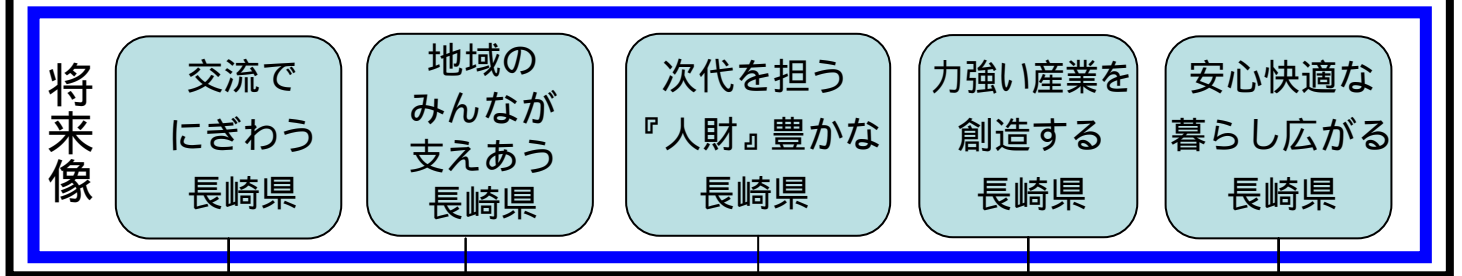
### (2) 実現をめざす5つの将来像

交流でにぎわう 長崎県	2つの世界遺産をはじめとした多様な地域資源により、国内外から注目され、九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)などの高速交通ネットワークを利用して、多くの観光客が訪れる中、経済成長が著しい中国をはじめとした国際社会の活力も取り込み、にぎわう長崎県をめざします。
地域のみんが 支えあう長崎県	本格的な人口減少、少子化・高齢化社会を迎える中、地域に暮らす県民一人ひとりが、自助、共助、公助により互いに支えあいながら、いつまでも健康で、様々な分野でそれぞれの役割を担い、ライフステージに応じて活躍できる長崎県をめざします。
次代を担う『人財』 豊かな長崎県	結婚・妊娠・出産・子育ての希望が実現できる社会の中で生まれた子ども達が、変化の激しいグローバル化社会を生き抜くための確かな学力と豊かな人間性を身につけ、未来の長崎県の様々な分野で地域を支える人材に育つとともに、優秀な人材を求めて県外企業が進出してくる『人財』豊かな長崎県をめざします。
力強い産業を 創造する長崎県	海洋資源などの強みを活かして、新たな産業が育ち、生産性の向上の取り組みなどにより、県内企業全体の競争力が強化されるとともに、豊かな自然の恵みを活かした農林水産業の収益性が向上するなど、様々な産業で所得が向上し、良質な雇用の場が創出され、若者が定着する長崎県をめざします。
安心快適な暮らし 広がる長崎県	交流の基盤となる九州新幹線西九州ルートをはじめとした交通ネットワークなどの社会基盤が整備されるとともに、安全・安心で快適な生活環境が確立した長崎県をめざします。

# 計画の体系



## 基本理念：「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」



### 3. 計画の重要指標

本計画の基本理念である「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」を、県と県民が想いを共有し、一体となって実現していくためにも、県民一人ひとりが計画の成果や効果を具体的にイメージできる指標を掲げることにより、計画の方向性や進捗状況を確認しながら、その実現に向けた取組を進めていきます。

	指 標	指標設定の考え方	目 標 値
1	<b>観光客延べ数</b>	多くの観光客に訪れていただく必要があることから、「 <b>交流でにぎわう長崎県</b> 」を代表する指標として設定します。	目標年（H32 年）までの5年間で、観光客延べ数を <b>3,863 万人に増加</b>
2	<b>社会活動に参加している人の割合</b> <b>地域内で支えあいを実施できていると感じている人の割合</b>	県民一人ひとりが、互いに支えあいながら、ライフステージに応じて活躍できる舞台を整える必要があることから、「 <b>地域のみんなが支えあう長崎県</b> 」を代表する指標として設定します。	県民意識アンケートの基礎調査後に検討
3	<b>大学生の県内就職率</b> <b>高校生の県内就職率</b>	未来の長崎県の様々な分野で地域を支える人材を育てる必要があることから、「 <b>次代を担う『人財』豊かな長崎県</b> 」を代表する指標として設定します。	目標年（H32 年度）までの5年間で、大学生及び高校生の県内就職率をそれぞれ <b>55%に増加（大学生）</b> <b>65%に増加（高校生）</b>
4	<b>県民所得</b>	様々な産業の収益性向上、競争力強化により、良質な雇用の場を創出し、若者の県内定着を図る必要があることから、「 <b>力強い産業を創造する長崎県</b> 」を代表する指標として設定します。	目標年（H32 年度）までの5年間で、県民所得の総額を <b>1,028 億円 増加</b>
5	<b>安心快適指標 <sup>1</sup></b>	安全・安心で快適な生活環境をつくる必要があることから、「 <b>安心快適な暮らし広がる長崎県</b> 」を代表する指標として設定します。	目標年（H32 年度）までの5年間で、安心快適指標の全国順位を <b>第1位に上昇</b>

<sup>1</sup> 長崎県がまとめた「長崎県の暮らしやすさ指標」に掲載されている 100 の指標の中から、第 2 区分「きれいな環境を保つまち（9 指標）」及び第 10 区分「安全で安心できるまち（9 指標）」を安心快適指標として設定（18 指標）。18 の指標をそれぞれ全国順位 1 位 = 47 点、47 位 = 1 点に得点化し、合計得点により順位付けを行う。なお、平成 27 年 7 月 22 日現在の指標では全国順位第 6 位

#### 4 . 各戦略の方向性

交流を生み出し活力を取り込む	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 2つの世界遺産等を活用した観光地づくりと誘客拡大</li> <li>➤ 本県ならではのソフトパワーの活用・発信</li> <li>➤ 海外活力の取り込み</li> <li>➤ 新幹線開業に向けた戦略的取組の推進</li> </ul>
交流を支える地域を創出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 時機を捉えた魅力あるまちなみの整備</li> <li>➤ 文化・スポーツによる地域活性化</li> <li>➤ 移住施策の強化</li> </ul>
互いに支えあい見守る社会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 必要なときに必要な医療・介護・福祉サービスが受けられる体制の整備</li> <li>➤ 誰もが安心して暮らし、社会参加のできる地域づくり</li> <li>➤ きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援</li> </ul>
生きがいを持って活躍できる社会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ いつまでも健康で活躍できる社会の実現</li> <li>➤ 女性の活躍推進</li> <li>➤ 多様な主体が支えあう地域づくりの推進</li> </ul>
次代を担う子どもを育む	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 結婚・妊娠・出産・子育ての一貫した切れ目ない支援</li> <li>➤ 安心して子育てできる環境づくり</li> <li>➤ 学力の向上と個性を活かした教育の推進</li> <li>➤ 我が国と郷土を愛する心や豊かな人間性、社会性の育成</li> <li>➤ グローバル化社会を生き抜く力を持った人材づくり</li> <li>➤ 子どもたちが安心して学べる教育環境の整備</li> <li>➤ 「地域みんなで子どもを育み、家庭教育を支援する」体制づくり</li> </ul>
産業を支える人材を育て、活かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ キャリア教育の推進と企業人材の育成</li> <li>➤ 地域に密着した産業の担い手の確保・育成</li> <li>➤ 医療・介護・福祉人材の育成・確保</li> <li>➤ 大学と連携した県内学生の人材育成と地元定着</li> </ul>
たくましい経済と良質な雇用を創出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 新産業の創出と新たな成長分野への参入</li> <li>➤ 地域経済を支える産業の強化</li> <li>➤ 戦略的、効果的な企業誘致の推進</li> <li>➤ 就業支援と良質な職場環境づくり</li> </ul>
元気で豊かな農林水産業を育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 水産業の収益性向上に向けた取組の強化</li> <li>➤ 活力にあふれる浜・地域づくりと漁場・漁村の整備</li> <li>➤ 農林業の収益性の向上に向けた生産・流通・販売対策の強化</li> <li>➤ 地域の活力と魅力にあふれる農山村づくり</li> </ul>
快適で安全・安心な暮らしをつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ しまや過疎地域等の活性化と持続可能な社会の基盤づくり</li> <li>➤ 犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくりの推進</li> <li>➤ 食品の安全・安心の確保と安全・安心な消費生活の実現</li> <li>➤ 災害に強く、命を守る県土強靱化の推進</li> <li>➤ 良好で快適な環境づくりの推進</li> <li>➤ 低炭素・循環型社会づくりの推進</li> <li>➤ 人と自然が共生する地域づくり</li> </ul>
にぎわいと交流を支える社会基盤を整備する	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 九州新幹線西九州ルートなどの人流・物流を支える交通ネットワークの確立</li> <li>➤ 離島・半島等のくらしと交流を支える地域公共交通の確保</li> <li>➤ インフラの長寿命化の推進</li> <li>➤ ながさき ICT 戦略（仮称）の推進</li> </ul>

## 5. 政策横断プロジェクト(仮称)

10の戦略と合わせ、長崎県の特徴を活かした長崎ならではの戦略的な取組として、次の6つのプロジェクトに取り組みます。

- (1) 『しまは日本の宝』戦略～しまの多様性を活かす～
- (2) アジア・国際戦略～海外との友好交流関係と地の利を活かす～
- (3) ナガサキ・グリーンイノベーション戦略  
～技術革新により「産業振興・雇用創出」と「社会の低炭素化・グリーン化」を加速化～
- (4) 世界文化遺産プロジェクト～日本、世界にその価値を伝え、活かす～
- (5) 新幹線プロジェクト～新幹線で創る長崎のまちと未来～
- (6) 魅力ある「ひと」「しごと」づくりによる定住促進プロジェクト  
～魅力ある「ひと」「しごと」を創り、県内に留め、県外から呼び込む～

## 6. 地域別計画

策定の趣旨	長崎・西彼地域 <small>(長崎市、西海市、長与町、時津町)</small>
県内各地域の特色ある地域資源や特性を活かした個性的な地域づくりを進め、地域活性化を図るため、今後の地域づくりの指針として、地域の特徴的な取組の方向性を示す地域別計画を策定します。	九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の開業に向けた都市機能の充実 長崎・西彼地域の個性を活かした観光・交流拠点としての魅力の創造 造船業や水産業など基幹産業のさらなる発展と新規産業への展開
県央地域 <small>(諫早市、大村市、東彼杵町、川棚町、波佐見町)</small>	島原半島地域 <small>(島原市、雲仙市、南島原市)</small>
九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の開業に向けた県央の新しいまちづくり 県央の強みを活かした力強い産業づくり 県央の特性を活かした住みやすく、にぎわいあふれる地域づくり	島原半島一体となった力強い産業づくり 隣県熊本とも連携したにぎわいあふれる島原半島づくり 島原半島の地域特性を活かす交通ネットワークづくり 火山などの自然と共生し、安心して暮らせるまちづくり
県北地域 <small>(佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町)</small>	五島地域 <small>(五島市、新上五島町)</small>
福岡県との近接性など県北地域の特性を活かした人が集い、賑わうまちづくり 県北地域ならではの優れた資源を活かした力強い産業拠点づくり すべての人が安心して生き活きと暮らせる住みよい県北地域づくり	五島独自の歴史・文化・自然を活かした魅力あるしまづくり 地域が支え合い愛着をもって住み続けられるしまづくり 住みやすい環境を整え、呼び込むことができるしまづくり 五島の優れた地域資源を活かした産業づくりによる雇用の創出 再生可能エネルギーを活用した新産業の創出
壱岐地域 <small>(壱岐市)</small>	対馬地域 <small>(対馬市)</small>
地域資源をゴッソリ活かした産業振興で活力あふれるしまづくり 壱岐の文化や豊かな自然等、島人 <small>しまびと</small> の誇りを守り伝えるしまづくり 豊かな地域資源や自然を活かした環境にやさしい低炭素のしまづくり 住む人がいきいきと安心して暮らせるしまづくり	対馬の海、森、里の資源を活かした産業振興等で活力あふれるしまづくり 大陸との交流に培われた歴史文化を活かした魅力あるしまづくり 貴重な動植物が生息する「対馬」の豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしいしまづくり 大陸に近い立地を活かした物流・人流が盛んなしまづくり 島民みんなが安心して暮らせるしまづくり

## 7. 計画の実現に向けた基本姿勢

「『連携・協働』の推進～県民と共に創り上げる～」、「行財政改革の推進～具体的な成果を県民に還元～」、「PDCAサイクルの推進～計画推進に寄与する評価制度の構築・運用～」の3つの基本姿勢に基づき、計画の実現に向けて取り組みます。